青森県企画政策部統計分析課

平成３０年１２月２１日

**平成３０年度学校保健統計調査速報（青森県分）概要版**

１　調査の目的　　学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすること

２　調査の周期・期日　　周期　昭和23年度から毎年実施

　　　　　　　　　　　期日　平成30年4月１日から6月30日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査

３　調査の対象　　満５歳から17歳までの児童等の一部（抽出調査）

　　　　　　　　　　　県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校及び高等学校全823校のうち158校が対象

４　調査事項　　①発育状態（身長、体重）

　　　　　　　　　　　②健康状態（裸眼視力、耳鼻咽頭疾患、むし歯(う歯)、心臓の疾病・異常の有無等）

５　結果の概要

　・青森県の児童等の体格については、身長及び体重で男女とも全年齢層で全国平均を上回っている。

　　　身長は、男子は３つの年齢層、女子も３つの年齢層で全国１位。

　　　体重は、男子は３つの年齢層、女子は６つの年齢層で全国１位。

　・肥満傾向児の出現率については、男子が全ての、女子が15歳以外の年齢層で全国平均を上回っている。

　　　男子は３つの年齢層、女子は２つの年齢層で全国１位。

　　　ただし、男子の８つの年齢層、女子も８つの年齢層で、昨年度から順位を下げている。

（１）身長

・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。

・男子は３つの年齢層（９歳、10歳、17歳）、女子も３つの年齢層（６歳、10歳、11歳）で全国１位。

【参考：前年度】男子２年齢層（10、14歳）、女子２年齢層（５、11歳）で全国１位

（２）体重

・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。

・男子は３つの年齢層（７歳、９歳、15歳）、女子は６つの年齢層（６歳、10歳、11歳、12歳、13歳、14歳）で全国１位。

【参考：前年度】男子６年齢層（５、７、10、14、15、16歳）、女子７年齢層（５、８、９、11、12、13、14歳）で全国１位

（３）親の世代（30年前）との比較

・身長について、男子は６歳、７歳、８歳を除いた各年齢で、女子は５歳、14歳、16歳、17歳を除いた各年齢で親世代を上回っている。

・体重について、男子は５歳、６歳を除いた各年齢で、女子は５歳、15歳、17歳を除く各年齢で親世代を上回っている。

（４）肥満傾向児の出現率

・男子は全年齢で全国平均を上回り、女子は15歳を除いた年齢で全国平均を上回っている。

・男子は３つの年齢層（８歳、15歳、17歳）、女子は２つの年齢層（６歳、14歳）で全国１位。

【参考：前年度】男子２年齢層（６、16歳）、女子４年齢層（７、９、15、17歳）で全国１位

　　　・男子の８つの年齢層、女子も８つの年齢層で、昨年度から順位を下げている。

（５）主な疾病の被患率

・裸眼視力1.0未満の者が、幼稚園を除いた学校区分で全国平均を上回っている。10年前と比較すると小学校、高等学校でその割合は増加している。

・むし歯(う歯)が、全学校区分で全国平均を上回っている。10年前と比較するとその割合は減少している。

・ぜん息が、全学校区分で全国平均を下回っている。10年前と比較すると、中学校を除いた学校区分でその割合は増加している。